株主通信

第111期 中間

2020年4月1日から2020年9月30日まで

❸ 日本証券金融株式会社

証券コード:8511



Top Message

~ 株主の皆様へ~

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。 新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し 上げますとともに、罹患された方々、ご家族の皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

当社第111期中間(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の業績と取組み等についてご報告させていただきます。

代表執行役社長 櫛田誠希

第111期(2021年3月期)上期の業績について

第111期は、本年3月に策定した第6次中期経営計画(2020年度~2022年度)の1年目となりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済活動を巡る先行き不透明な状況がグローバルに継続しており、当社グループにおいても対面での営業活動が制限されるなどの影響が見られました。

こうした中、当社グループにおいては、テレワークの導入などの 感染防止策の実施や環境変化に応じた業務プロセスの見直しを進めたほか、金融商品取引業者等の多様な取引ニーズに対し積極的な 対応に努め、第6次中期経営計画で掲げた各種施策を推進させました。

この結果、2021年3月期上期の業績は、連結営業収益152億円 (前年同期比6.2%増)、同営業利益27億円(同16.5%増)、同経常 利益30億円(10.2%増)、同当期純利益21億円(同5.6%増)と増 収増益を確保しました。

業務別では、貸借取引業務は貸株残高の減少により前年同期比7.4%の減収となりましたが、近年注力しているセキュリティ・ファイナンス業務(貸借取引以外の資金および有価証券の貸付業務)が前年同期比63.9%増と大幅な増収を達成したほか、子会社日証金信託銀行においても信託業務が2桁の伸びを記録しました。

第111期(2021年3月期)通期の見通しついて

当社グループの第111期(2021年3月期)通期見通しにつきましては、連結営業利益43億円(前期比4.1%増)、同経常利益50億円(同2.2%増)、同当期純利益35億円(同1.6%減)を見込んでおります。

足元では、貸借取引残高に回復傾向が見られますが、引き続き、新型コロナウイルス感染症が国内外の経済および株式市場等に与える影響について、注視していく必要があると考えております。

株主の皆様へのメッセージ

第111期の中間配当につきましては、収益状況を勘案し当初予想を据え置き、1株当たり11円とすることといたしました。期末配当につきましても、同様に11円を見込んでおります(年間配当22円、配当性向57.7%となる見込みです)。

株主の皆様におかれましては、引き続き日証金グループへのご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

当期純利益 3,500百万円 前期比 △1.6%

配当予想 22m 前期比 変わらず 配当性向 57.7%

前期比 +**0.5%**

TOPICS SDGs/ESGに向けた取組みについて

近年、気候変動や自然災害、紛争など地球規模の課題が経済・環境および社会に重大な影響を及ぼしており、急速に進む都市化や高齢化といった課題も大きな問題となっています。こうした状況に対し、国際社会の協調した取組みの必要性が認識され、2015年に開催された国連サミットにおいて、よりよい世界を目指すための国際社会の共通の目標として17の目標と169項目のターゲットからなる「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択されました。

これ以降、グローバルに環境(E)と社会(S)の変化を捉え、適切なガバナンス(G)により持続的な社会づくりに貢献する企業への関心が、急速に高まっております。今回は、当社における「持続可能な開発目標(SDGs)」や「ESG(環境・社会・ガバナンス)」に向けた取組みの一部について、ご紹介いたします。

◆ インドネシア証券金融会社に対する出資

この度、当社は、インドネシア証券取引所グループに属するインドネシアで唯一の証券金融会社であるPT Pendanaan Efek Indonesia (以下、「PEI社」) に対する出資(4億円、持分比率10%) を実行いたしました。

インドネシアでは、中長期的な成長に資するべく、金融サービス部門の強化を図り、併せてサステナブルな経済発展の基礎としての金融システムの安定を図ることを国の政策目標としています。証券分野においては効率的で流動性が高く安定した証券市場を実現するための施策の一つとして、証券金融を通じた証券取引・決済の効率性向上があります。2014年から同国に証券金融会社を設立・運営するプロジェクトが実施され、2016年12月にインドネシア証券取引所など3社による出資でPEI社が設立されました。

当社は、わが国証券市場のインフラの一角を担う立場から、当初より積極的に支援を行いつつ、同社に対する出資も検討して参りましたが、本年4月までに関係者の同意・承認が得られ、今般出資実行に至りました。

今後、当社といたしましては、当社が蓄積してきた証券金業務に関する知見を一層活用し、PEI社・インドネ

シア証券取引所グループの事業展開や市場インフラ整備を支援するとともに、引き続き、関係各方面との協力関係を強化しつつ、同国の経済・金融・証券市場のサステナブルな発展に寄与して参りたいと考えております。





◆ ESGへの取組みについて

当社は、第6次中期経営計画(2020年度~2022年度)の戦略の一つに「多様な働き方への対応と企業活力の向上」を掲げており、職員が自覚とやりがいを持ってはたらくことでひとりひとりの生産性向上が図れるよう、職場環境の整備や人事制度の充実に取組んでいます。

また、2019年6月には指名委員会等設置会社への移行により、迅速な業務執行を実現するための体制整備を行っております。

加えて、第6次中期経営計画においては、経営目標・戦略 とリスク管理を一体運営していくための枠組みとして、新た にリスクアペタイト・フレームワークを導入しております。

IR メール配信サービスにご登録ください

- □ 最新の適時開示やニュースリリースなどの情報をご登録いただいた皆様に 電子メールにてお知らせするサービスです。
 - ✓ 適時開示情報などをタイムリーにお知らせ
 - ✓ パソコンのメールアドレスをお持ちの方なら、どなたでも無料でご登録 いただけます
- □ 日本証券金融の情報をいち早く知ることができるメール配信サービスに、 是非、ご登録ください。

※株式会社マジカルポケットが提供する「Magical Mail」を利用したサービスです。

□ 当社ホームページの株主・投資家情報 (https://www.jsf.co.jp/ir/mail) よりご登録いただけます。



日本証券金融 IR 検索





業務別の営業収益(単位:百万円)

■ 業務名およびその概要

貸借取引業務

★信用取引の決済に必要な資金・株券を証券会社に貸付

■ 営業収益(単位:百万円)

4.707 6,280 5,816 18年9月 19年9月 20年9月

■ 2021年3月期中間の概況

融資残高は前年同期を上回ったものの、 貸株残高が前年割れとなった影響に より前年同期比減収

セキュリティ・ファイナンス業務

- ★証券会社等への資金および 有価証券の貸付
- ★個人・一般事業法人向け融資



営業収益構成比

38.0%



債券営業部門(+82.0%)および金融 商品取引業者向け貸付(+46.1%)が 寄与して前年同期比大幅な増収

その他の業務

★国債などの有価証券の運用





国債売却益などの減少により前年同期 比減収

信託銀行業務

★顧客分別金信託等の信託業務と有価証券運用、貸出等の銀行業務



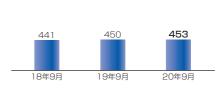


信託業務は堅調だったものの、国債 等債券売却益の減少により前年同期 比減収

不動産賃貸業務

★当社グループ所有の不動産 の賃貸・管理





管理テナントの賃貸料収入の増加が 寄与して前年同期比微増

株主還元(配当および自己株式取得)について

当社は、株主の皆様への長期安定的な利益還元を経営の重要な課題と位置付けております。配当・自己株式取得についての基本方針は以下の通りです。



 業績を反映させる基準として連結配当性向*60%程度を下回らないものとし、 一時的な業績の変動の影響を受けない 安定的な配当の実施に努めることを基本とする ●配当性向

 2017/3
 2018/3
 2019/3
 2020/3
 2021/3 (予想)

 56.4%
 58.8%
 55.0%
 57.2%
 57.7%

*「連結配当性向」・・・連結当期純利益に対する配当の割合

自己株式取得

株主還元の更なる充実を図る観点から、 当社の収支状況、自己資本の水準、株 価水準などを総合的に勘案しながら、 自己株式取得についても適宜実施する

● 1 株当たり配当金

2018/3 2019/3 2020/3 2021/3 (予想) 26円 22円 22円 22円

~ 2021年3月期における株主還元についての考え方~

- ■「中間配当」につきましては、四半期ごとに見直しております通期試算値(貸借取引残高等の前提条件のもと算出した試算) をベースに年間配当額を試算し、その半分を中間配当額として決定しております。
- 新型コロナウイルスの感染状況が株式市況および当社業績に与える影響は、不透明な状況が続きますが、株主の皆様への「安定的な配当」を重視する観点から年間配当予想を22円で据え置きました。

会社概要(2020年9月30日現在)

号 日本証券金融株式会社 ■商 JAPAN SECURITIES FINANCE CO., LTD.

証券コード 8511

設 <u>17</u> 1927年7月

創 1950年2月

本 100億円 箵 金

主な事業内容 貸借取引貸付、公社債・一般貸付、有価証券貸付

従業員数 250名

東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番10号 本 店

株式情報(2020年9月30日現在)

株式の状況

■発行可能株式総数 200,000千株 ■発行済株式の総数 100.000千株 12,676名 ■株主数



役員一管(2020年9月30日現在)

【取締役】

社外取締役 小 幡 尚 孝 (指名委員会·報酬委員会委員長) 取締役会議長 野 翔 子 社外取締役 杉 (指名委員·報酬委員·監査委員) 社外取締役 飯 村 修 也 (監査委員会 委員長) 取 締 役※ 櫛 田 誠 希 (指名委員·報酬委員) 取 締 役 奈須野 博 (監査委員) ※は執行役兼務

【執行役】

【執行役員】 平 執行役会長 小 林 英 Ξ 上席執行役員 間 靖 浩 代表執行役社長 誠 希 邦 櫛 田 執 行 役 下山田 守 執行役副社長 樋 俊-一郎 行 役 慎 員 杉 Ш 豊 福 賢 執行役専務 島 小薗井 執 行 役 員 執行役専務 前 田 和 宏 執 行 役 員 関 将 執行役常務 出 \mathbf{H} 豊

大株主(2020年9月30日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行㈱(信託口)	5,815	6.29
(株)日本カストディ銀行(信託口)	4,958	5.37
公益財団法人資本市場振興財団	4,654	5.04
㈱みずほ銀行	3,536	3.83
(株)日本カストディ銀行(信託口4)	3,040	3.29
THE SFP VALUE REALIZATION MASTER FUND LTD.	2,849	3.08
(株)日本カストディ銀行(信託口9)	2,494	2.70
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS-UNITED KINGDOM	2,079	2.25
(株)日本カストディ銀行(信託口5)	1,799	1.94
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	1,716	1.85

※持株比率は自己株式(7,676千株)を発行済株式の総数から控除して計算して おります。

株式についてのご案内

年 度 4月1日から翌年3月31日まで 業

定時株主総会 6月

定時株主総会基準日 3月31日

剰余金の配当基準日 期末配当3月31日

中間配当9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人および 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号

特別口座の口座管理機関 日本証券代行株式会社

(https://www.jsf.co.jp/)

T 168-8620 同 連 絡 先

東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 0120-707-843

ホームページのご案内

日本証券金融

検索

日本証券代行株式会社の支店および 同取次窓口 井住友信託銀行株式会社の本支店 (「コンサルティングオフィス」「コンサルプラザ」を除く)

各種手続のお申出先

●住所変更、名義変更、配当金の受け取り方法の指定、 単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

区分	お申出先
証券会社でお取引をされている株主さま	株主さまの口座のある証券会社
特別口座(証券会社に口座のない)の株主さま	日本証券代行株式会社 代理人部 (左記、連絡先をご参照ください)

●未払配当金の支払いについて 株主名簿管理人である日本証券代行株式会社にお申出ください。

当社ホームページ(https://www.jsf.co.jp/)に電子 公告方法 公告により掲載します。なお、電子公告をすることが できない場合は、日本経済新聞に掲載します。



